



## 令和5年度第4回学校運営協議会（CS会議）開催

令和6年2月19日（月）13：35より上山中学校にて地域連携推進会議を兼ねて開催

参観の様子

会議の様子



### 《 第1部 》 授業参観（5限）

### 《 第2部 》 協議会

#### ○ 開会あいさつ 原 政之 烏屋野地区公民館長

1月に能登半島地震がありました。学校も避難所になり、地域、学校、行政が日頃から情報を共有し協力関係をきちんとしておく事が大変重要であると痛感しています。それぞれ学校も行政も地域もいろいろな課題を抱えている中で、いかに連携していくかが大切だと思います。

#### ○ 校長あいさつ 白石 誠史郎 校長

いつも上山中学校の子どもたちの教育の充実のため、ご支援をありがとうございます。

3月5日の卒業式まで2週間。全校生徒が集まるための場所を確保できないため、当日在校生は参加しません。しかし、3年間の思いや気持ちが込められた卒業生の姿を1、2年生が目にする事は、これからの成長にとっては欠かせないと思っています。前日の予行練習では式辞、送辞、答辞、合唱まで全てを本番同様にいき、生徒だけの卒業式と位置付けることにしています。

来年度の新生生の人数は、現在306名、9クラスの予定です。新2年生8クラス、新3年生8クラス、特別支援学級は4クラスの合計29クラス、全校生徒数は878名の予定です。

今年度最後の学校運営協議会、ご意見をいただき、年度末、新年度に向けて必要な準備を明確にし、進めていきたいと思っています。

#### ○ 情報提供および意見交換

##### 1) 地域と学校パートナーシップ事業の報告および次年度に向けて

各種ボランティア活動の受け入れ、総合学習の連絡、学校行事の補助、コーディネーターだよりの発行、公民館との共催事業などを実施し、来年度も同様に実施する予定。

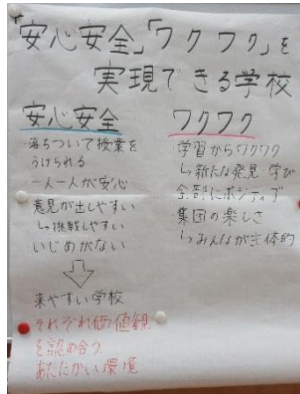
##### 2) 部活動の「地域クラブ活動」への移行の進捗 ～上山中学校での取り組み～

- ・平日は火曜日から金曜日の中で17時までは学校部活動として活動し、その後は地域クラブとして地域の指導者や教職員の指導の下、または保護者の見守りの下で活動している。
- ・週末の活動は土・日曜日のいずれか1日とする。
- ・今後、生徒や保護者、地域の方々の意見を聞きながら、協働してクラブ化を進めていきたい。

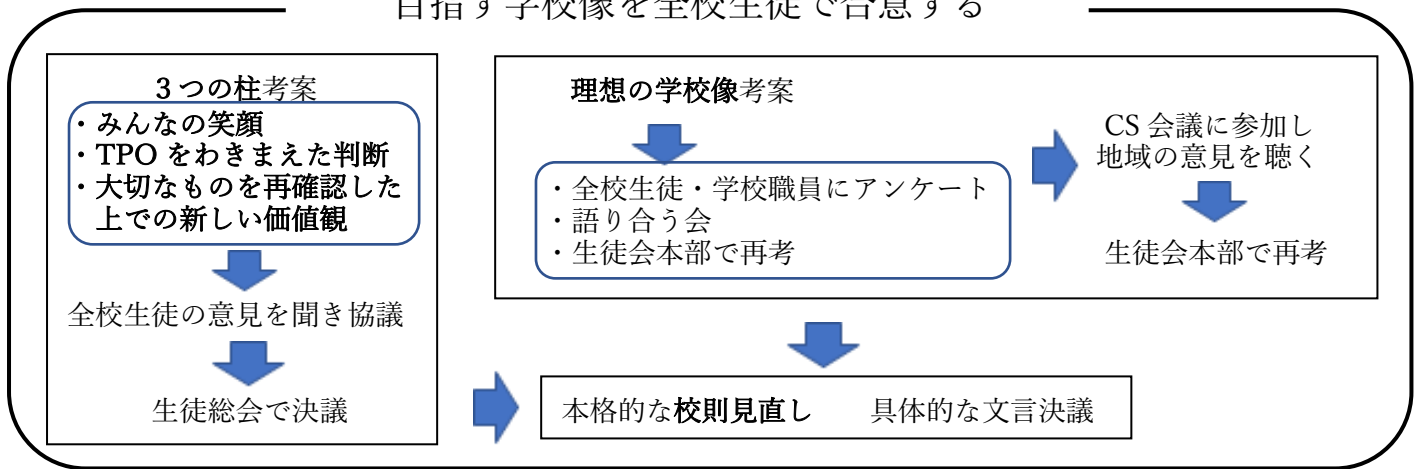
3) 生徒の主体性を育む「校則の見直し」活動の進捗 ～新生徒会 5 役と地域との交流～

新生徒会の 5 役が考案した『理想の学校像』

【 「安心安全」 「ワクワク」を実現できる学校 】について説明をし、委員と意見交流を行いました。



目指す学校像を全校生徒で合意する



○ 令和 6 年度学校運営の基本方針の提案

- 1 教育目標 自主 協調 創造
- 2 目指す学校像 「安心安全」「ワクワク」を実現できる学校 (案) ← 生徒会本部が検討中
- 3 目指す教職員像 信頼される教職員
- 4 目指す生徒像 自分の人生を自分で切り開く生徒 (主体性)  
いろいろな出来事を自分事として考えられる生徒 (社会性)
- 5 育成する資質・能力

- ① 聴く力：関心や考えをもって聴く。質問できるように聴く。自分の経験や考えと照らし合わせながら聴く。
- ② 伝える力：自分の意図が理解してもらえるように伝える。相手がいることを意識して伝える。
- ③ 行動する力：自分で考え判断して行動する。周りのために行動する。
- ④ 一人一人が違う考えをもっていることを理解して、妥協点を探したり折り合いを付けたりする。

上山中学校の課題

新潟市の生活学習意識調査より、1年生は自己肯定感が高いが、2, 3年生に成長していくと低くなっている。生徒が自分の存在や能力を肯定的にとらえ前向きな態度を持てるよう、学習活動や課題に対しての声かけひとつひとつの話し方, 接し方を考える。安心して意見を言い合える雰囲気づくりが大切。

○ 閉会あいさつ 山崎 光子会長

生徒との話し合いが実現し、学校について自分たちの気持ちを話してもらえて嬉しかったです。自分から発していく、自主的に学習していく、地域を支える生徒であるということを考えていて欲しいと思っています。